

2019 年 5 月吉日
パナソニック株式会社

2019 年度「Aug Lab 共同研究パートナー募集」について

1. 趣旨

パナソニック株式会社マニュファクチャリングイノベーション本部では、ロボティクス技術がもたらす新しい価値として「自己拡張 (Augmentation)」をテーマとした開発を進めています。従来のロボティクス技術の多くは自動化 (Automation) により、工場や第一次産業、第三次産業における労働力不足解消や生産性向上を目的とするものでした。自動化 (Automation) の提供価値はこれからもロボティクス技術の本流であり続けますが、自動化だけでなく、人がやりたいと思うことやワクワクすることを行い続けることを支援するためのロボティクス技術も重要であると考えます。当社では、このような技術を「自己拡張 (Augmentation)」のためのテクノロジーと定義し、物理的な力・速度などをサポートする「量的拡張 (Enlarge)」と五感など感覚・感性的なサポートを行う「質的拡張 (Enrich)」に分類しながら研究開発を進めています。

一方で、「自己拡張 (Augmentation)」の開発領域は、世界的に見ても萌芽的であり、学際的な領域であるため、当社単独ではなく、また工学者だけでもない、「自己拡張 (Augmentation)」に関する研究開発を行うための組織「Aug Lab」を 2019 年 4 月に開設しました。「Aug Lab」の活動は、人の能力・感性をロボティクス技術でどのように拡張するかを工学的な研究だけではなく、その根源にある人はどのようなことにワクワクするのか、どのような状態になると Well-being になるかということを工学以外の視点も加えて研究することや、デザイナー/クリエイターなどとのプロトタイピングを通じて探索していくことを目的としています。

今回は、上記のような「Aug Lab」の目的に賛同いただいた上で、人の能力・感性を拡張し、Quality of Life (QoL) を高めるプロダクト・サービスを共に研究開発いただけるパートナー（「Aug Lab」共同研究パートナー）を広く公募します。

2. 対象

国内の大学・研究機関や企業などに所属し、人の能力・感性を拡張させることに関連した研究開発やプロトタイピングが可能な団体。ただし、学術的な研究開発のみではなく、デザイナー、クリエイターなど創造的な行為を得意とする団体も対象とする。

3. 対象課題

生活全般の領域における人のあらゆる活動を対象とする。ただし、各活動の中で人の能

力・感性を拡張することで、感性価値を高めることのできるプロダクトやサービスのプロトタイプピングを行うことを課題とします。特に、移動、食、音楽、ファッション、空間をキーワードとして、人の能力・感性を拡張することを重点的な取組み課題と設定します。ただし、上記キーワードに関連しないテーマを排除するものではありません。

4. 研究課題の実施期間

2019 年度

※単年度契約を実施するが、成果に応じて、更新の判断をさせていただきます。

5. 共同研究費用

1 件あたり 300 万円～700 万円の研究費（間接経費なども含む）を想定しています。

6. 公募件数

5 件程度

※なお、今回の応募状況に応じて、次回の公募を検討します。

7. 選考

- (1) 応募内容をもとに、書面により 1 次選考を行います。
- (2) 1 次選考を経たテーマについて、応募者と面接を行った後、最終選考を実施します。その際、研究内容および研究費などの調整を当社から打診する場合があります。
- (3) 選考基準は、特に以下に重点を置きます。
 - ① 自己拡張（Augmentation）領域においてオリジナリティの高いテーマであるか
 - ② エンターテインメント性だけでなく、日常で活用可能なテーマ成果が想定されるか
 - ③ 課題遂行に必要な技術、知見、体制があるか
 - ④ 自己拡張（Augmentation）、感性価値向上に熱意があるか

8. その他条件等

- (1) 研究形態は当社との共同研究とし、当社が運営する「Aug Lab」に参画していただきます。

※共同研究契約の締結においては、大学・研究機関・企業などの担当部署とも相談させていただきます。
- (2) 「自己拡張（Augmentation）」に関するコミュニティ形成のため、採択された団体同士の連携や意見交換を積極的に進める予定にしており、3 ヶ月に一回程度の連携ミーティングに参加いただき、進捗を共有いただきます。連携ミーティングに参加する場合には、機密保持契約を別途締結させていただきます。
- (4) 年度末（2 月～3 月頃）に共同研究成果報告会の実施を予定しており、それに合わせて

成果のデモンストレーションをしていただきます。

9. 応募方法

添付の応募用紙に、提案内容、必要事項を記入し、書面にて下記の提出先までご提出ください。

(1) 提出期限

2019 年 6 月 28 日（金）必着

(2) 提出方法・提出先

宅配便あるいは簡易書留など、追跡可能な手段で下記までお送りください。

〒104-0061 東京都中央区銀座 8 丁目 21 番 1 号 Robotics HUB

パナソニック株式会社 マニュファクチャリングイノベーション本部

ロボティクス推進室 Aug-Lab 共同研究パートナー公募事務局 宛

※送付後、その旨を下記の問い合わせ先にメールにてお知らせください。

(3) 結果発表

2019 年 8 月末までに応募者の代表者全員に採択結果を通知します。

※注意事項

- ・オープン情報のみご記入ください。

（提案書を申請者の許可なく公開することはありませんが、機密保持や知的財産の観点から、記入内容は全てオープンな情報と見なします。）

- ・応募いただいた資料は返却できません。

10. 問い合わせ先

Aug Lab 共同研究パートナー公募事務局（担当：安藤）

電子メール：aug-lab_office@ml.jp.panasonic.com

以上

2019 年度「Aug Lab 共同研究パートナー」応募用紙

提出日：2019 年 月 日

1. 提案概要

テーマ名	
キーワード (最大 3 個)	移動 ・ 食 ・ 音楽 ・ ファッション ・ 空間 その他 ()
代表者名	
代表者所属機関	
代表者連絡先	住所：〒 Tel: : E-mail :
研究概要 (500 文字以内/ 図・写真も可)	
研究費用	千円
Aug-Lab コミュニティへの参画、進捗共有・意見交換	同意する・同意しない

2. 研究テーマ詳細

(全体で最大 5 ページ以下になるように、適宜、図表を用いて分かりやすく記載下さい)

テーマ目的（なぜ本テーマに取り組みたいか、先行事例と比較した独自性など）	
テーマ内容（拡張したい能力・感性など）と実現方法	

研究スケジュール（2019 年 8 月～2020 年 3 月）	
年度末の想定デモンストレーション内容 ※デモ日程は 2 月末から 3 月末を想定しています	
将来的な日常生活におけるアプリケーション	
研究体制（参加者と役割がわかるように記載）	

研究費用	
	総額： 千円 【内訳（単位：千円）】 ・ ・ ・ ・ ・
関連するこれまでの成果（論文、学会発表、特許など）	
研究代表者（氏名、生年月日、連絡先、略歴など）	
	氏名： 生年月日： 所属： 役職： 略歴： 受賞歴：
その他の研究助成（本テーマ成果との切り分けが可能かを説明ください）	

その他の訴求点	
本公募の認知方法	
	☐ インターネット ☐ 学会などメーリングリスト ☐ パナソニック関係者 ☐ その他

以上